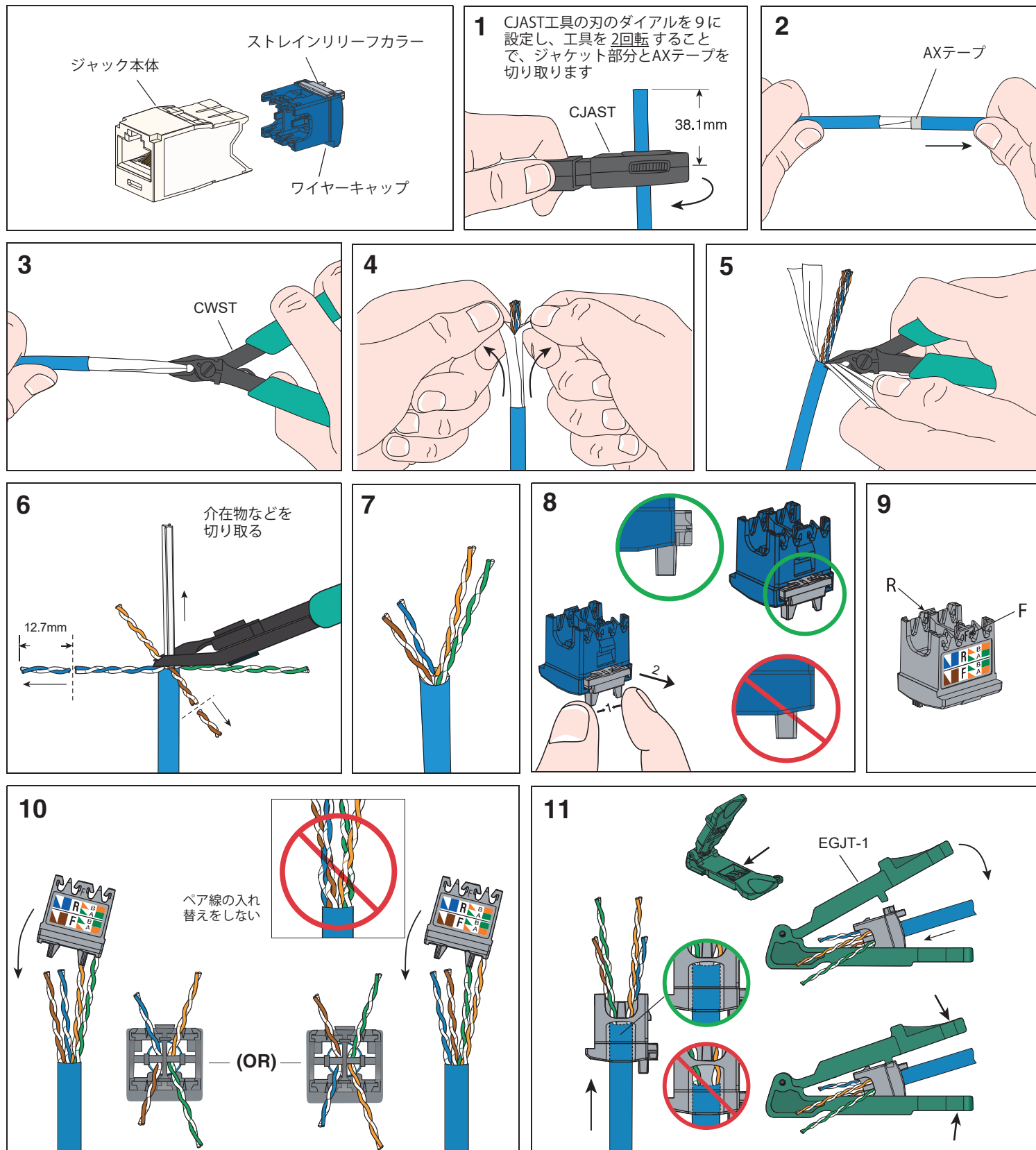
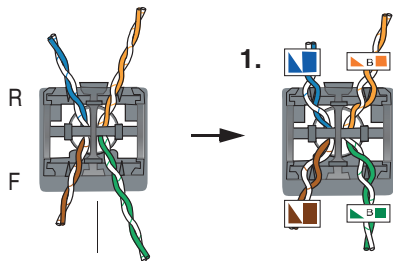
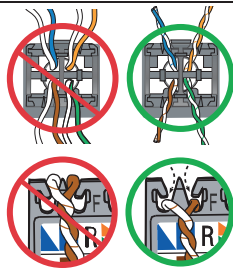
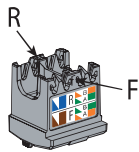
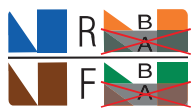


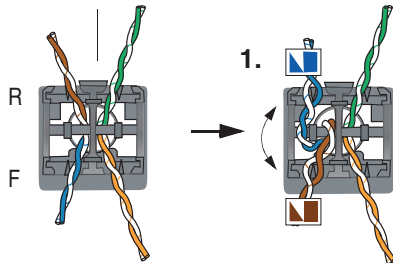


12 T568B



1.

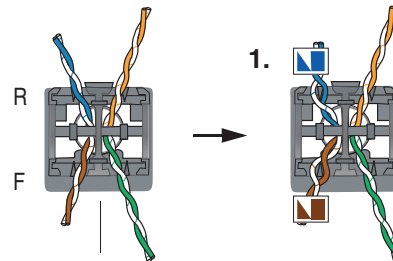
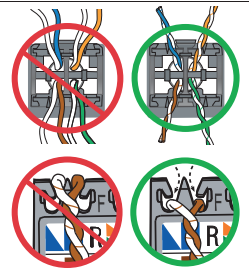
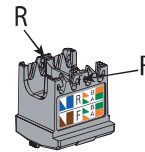
(または)



1.

2.

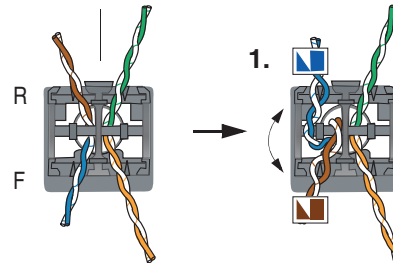
12 T568A



1.

2.

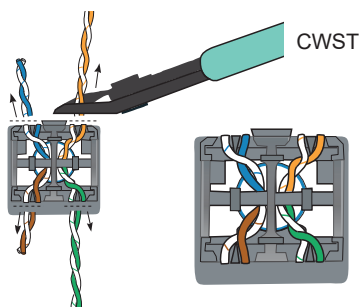
(または)



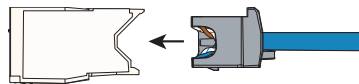
1.

2.

13

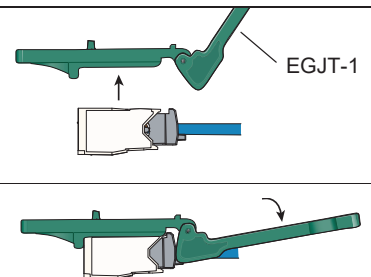


14



ワイヤーキャップの向きに注意

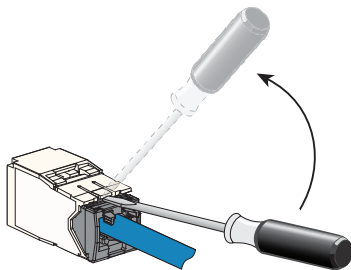
15



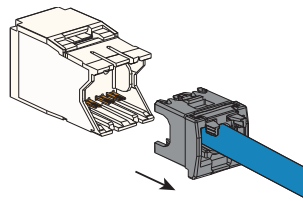
ジャック本体の位置および工具の向きに注意

取り外し手順

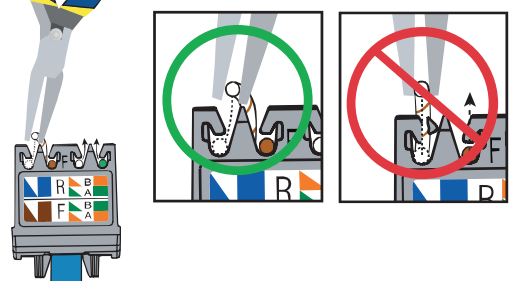
1



2



3



注意事項:

- 仕様性能を十分に満たすために、TIA/EIA 568-C 施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
- ジャック成端には導体絶縁径が 1.57 mm までの 22 ~ 26 AWG 単線及びより線を使用できます。
- 最小 20 回再成端できます。
- 技術情報と性能情報については、パンドウイトのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください:

- 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
- 特に水場で使用できるように設計されたコネクタを除き、濡れた場所での通信ケーブルの施工は行わない。
- 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
- 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。

AXテープ構造ケーブル以外を使用する場合のケーブルの準備方法

